



大平台だより

Oohiradai Newspaper



一重咲きのシャクヤク



5月、大平台は、新緑の美しい季節を迎えました

4月の下旬から学校のヤマボウシやシャクヤク（芍薬）がきれいに咲いています。ゴールデンウィーク中の雨風で、先に咲いた一重咲きのシャクヤクは散ってしまいましたが、どれも大きな花で、直径20cm近くに開いたものもありました。濃い桃、白、薄桃色のシャクヤクも順々に咲き、花壇を見るのが楽しい毎日です。千葉県の人権の花「シャクヤク」は、以前に法務局と人権擁護委員協議会より寄付をいただき育てているものです。花が終わったら、剪定し、来年に備える手入れは用務員の腕の見せ所です。

職業柄、つい、この花壇の花と子どもたちを重ねてしまうのですが、このシャクヤクが咲き競うように子どもたちもお互いを認め合い励まし合って世界に一つしかない自分の花を咲かせられるよう励ましていこうと思いました。

自分のニシキゴイがいる学校

マイニシキゴイ・プロジェクト「自分のニシキゴイのいる学校」が始まって、9年目。4月には、新入生や転入職員が好みのニシキゴイを選んで名前をつける「選定式」を終えました。自分が名前を付けたニシキゴイを玄関入ってすぐのホワイトホール水槽や体育館前の池で育てています。1年生が水槽をのぞいて、「おおきなあれ。おおきなあれ。」と軽やかに唱えているのを見掛け、思わず私も一緒にその魔法のおまじないを口ずさんでいました。しばらくして、子どもたちのつぶやきを聞き逃すまいと耳をすましてみると、そこからどンドン子ども同士の会話が弾んでいくことに気づきます。ニシキゴイが誰もが通るホワイトホールにあることの意味も大きいと感じています。



朝は遠くの方から元気なあいさつの声

朝、学校へ向かう道すがら、長い急な坂を黙々と歩く子どもたちに会います。窓を開け、声を掛けると、いつも明るなあいさつの声が返ってきます。「今日もがんばっているな。」と感心しています。学校に車を止め、気持ちのよい空気を吸いながら、学校前の交差点まで歩いて行きます。すぐ脇には、きれいに手入れがされている畑があり、収穫を待つネギなど植えられています。以前から「どんな方が野菜を作られているのかなあ。」などと考えていたところ、先日、お目にかかることができました。子どもたちの様子はいかがかとお聞きすると、「米沢の子は、みんなあいさつがよくできますよ。」とお褒めの言葉をいただきました。確かに、子どもたちは、私の姿を見つけると遠くの方から「おはようございます。」と手を振ってくれます。学校の職員だけでなく、地域の方にも元気の与えられる米沢っ子を誇りに思います。

米沢っ子のあゆみ(^o^)



自分のニシキゴイとの記念撮影です。みんなとってもうれしそう！ニシキゴイも1年生も大きくなあれ！

【ニシキゴイ選定式 4.12】



空にだって泳がせちゃいます！



【1年生をおかえる会 4.17】

1年生は一人一人自己紹介をしました。とても上手に言えました。クイズも楽しみました。1年生にちなんだクイズもあり、おいに盛り上がりました。2年生からは、あさがおのたねと手作りのしたじきのプレゼント。プレゼントの袋には1年生一人一人の名前が丁寧に書かれていました。



1年 国語



2年 国語



3年 国語



4年 算数



5年 算数



6年 算数

【PTA 学年始めPTA集会 4.21】

暑い中でしたが、たくさんの方にお集まりいただきました。授業を参観していただき、子どもたちもよろこんでいました。ありがとうございます。全体会のあとは、各種委員会に分かれ会議を行いました。役員、委員の皆様1年間よろしくお願ひ致します。



全体会



【交通安全教室 4.25】

交通安全教室を実施しました。みんな真剣に取り組みました。